

「学び」と「人」と「ふるさと」が好きな 「さわやか長府っ子」の育成をめざして

下関市立長府小学校

学校運営協議会について

1 実施回数 年3回

- ① 1学期 中学校と合同で「長成中学校区学校運営協議会」として開催
- ② 2, 3学期 学期に1回「長府小学校学校運営協議会」として開催
安富地域連携教育エリアアドバイザーも参加

2 主な協議内容

①学校運営

- ・学校運営状況の説明
- ・学校評価アンケート結果、及び全国学力・学習状況調査結果等の共有

②学校支援

- ・授業や日常的な支援、及び学校行事等への支援

③地域貢献

- ・各種地域行事への参加

④熟議 小中一貫教育による子供の育成について

「学び」と「人」と「ふるさと」が好きな子どもを育成するために、地域・保護者としてできること

特色ある活動

1 「見守り支援」「あいさToday」

校区自治会の協力で、自治会毎に「長府小学校見守り隊」が結成され、登下校時の交通安全指導をいただいている。6月には、感謝の気持ちを込めて「対面式」を行った。また、見守り隊の方の中には、毎月12日に行っている「あいさToday」（挨拶運動）にも参加してくださる方が多くいて、学校正門前や各地域で挨拶運動をしてくださっている。少しずつ明るく元気で気持ちの良い挨拶が増えてきているところである。



2 「四王司山登山」

毎年3学期に、校区にある四王司山に縦割り班で登山している。事前の登山道整備から当日の安全確認・随行協力など多くの地域・保護者の方の協力で児童全員が安全に登山をすることができている。



来年度に向けて

1月に本年度最後の学校運営協議会を開催し、学校評価の結果を検討するとともに校長が次年度の学校運営方針を示し、了承を得た。次年度のスタートに向けて、今年度中にできることから取り組み、準備を進めていきたいと思う。

長府東部地区まちづくり協議会・学校運営協議会・PTA等がさらに連携を図ること、地域総がかりで子供を育てるという気運を高め、ふるさと下関及び長府を愛する子供たちを育てていきたい。

「地域とともにある学校」をめざして

下関市立長成中学校

学校運営協議会について

(1) 委員の構成

14名（コーディネーター、公民館長、婦人会長、自治連合会長、青少協会長、体育協会長、教育後援会長、ボランティア団体会長2名、地域代表2名、PTA役員2名、校長、教頭）

(2) 実施回数

○学期に1回開催

○長府小学校と開催日時や会場を調整し、長成中校区学校運営協議会も開催する。

(3) 主な協議内容

○第1回（5月） 小・中合同開催

- ・本年度学校運営方針等の説明
- ・熟議 「小中一貫教育による子どもの育成」について

○第2回（10月）

- ・授業参観
- ・学級の生徒と共に給食試食会



給食試食会

(4) コーディネーターの活動

- ① 校内の花生けのために、学校の担当者やボランティアスタッフと打合せ
- ② 学校支援活動のボランティア受け入れの窓口
- ③ 図書ボランティアによる図書室整備・カバー貼り等

特色ある活動

(1) 地域の方々の学校支援活動

○学校環境整備

毎週月曜日の昼休みに、地域ボランティアの方々が有志の生徒とともに校内の花生けを行います。また、毎週火曜日の昼休みに、地域ボランティアの方が図書室の本の整理、カバー貼り、部屋の装飾などを行います。学校評価アンケートでは、「いつも校舎内外に花があり、とても綺麗で心が癒やされる。」という意見をいただいています。

(2) 生徒による地域貢献

○小中合同V S 活動

小学校の児童と共に校区内を小グループに分かれて実施。ボランティア清掃活動を通して地域のために奉仕する精神を養います。



来年度に向けて

- (1) 学校・地域・家庭の連携をこれまで以上に密にし、地域の行事である夏祭りやハロウィン・クリスマスイベントに生徒が参画するなど、生徒が地域の担い手となるような活動を継続していきます。
- (2) 小・中一貫教育により「掃除、挨拶、読書」に力点をおき、9年間の子供の学びの質をより一層高めていきます。